

はじめに

本書を執筆する際に心がけたことは「TOEICのみならず、TOEICを離れてもビジネスパーソンが仕事で使える単語本にしたい」ということでした。TOEICを勉強したビジネスパーソンが仕事でそのスキルを活かせないのはもったいない——ずっとそう思っていたからです。最近のTOEICテストはビジネス関連の内容にシフトしているため、得点アップに必要なボキャブラリーの中には、仕事で使える表現も多くなっています。この傾向を考え、TOEICとビジネス英語の両方を攻略する本にすることにしました。

執筆にはだいぶ時間をかけました。私が過去の受験体験から得点アップに必要な単語1000を選定し、以前私の書籍にご協力いただいたアラン ブレンダーさんに英文作成をお願いしたところ、書いていただいた英文は、とても素晴らしく、暗記すればそのままビジネスでも使えるものばかりでした。ただ、TOEIC単語集の例文としては、少し長かったので「短くしてほしい」とお願いしたところ、ブレンダーさんから返ってきた答えは、私の恩師である佐川ケネス先生が常々おっしゃっていることとまったく同じで驚きました。

おふたりが主張するその内容とは、「単語本の例文は、覚えさせるその単語以外に、その単語の意味を推測できる表現や単語が英文中に含まれていなければならない」ということでした。私もすぐに納得できました。レイアウト上の制約がありながらも、多くの類書よりも例文が長くなっているのはそのためです。分詞や関係代名詞の省略なども使った若干高度な英文を豊富に盛り込んでいます。TOEIC単語本としてだけでなく、「ビジネス基本例文集」としてもお使いいただけることを信じています（余談となりますが、佐川ケ

ネス先生はバークレー大学で、アラン ブレンダーさんはテンブル大学で博士号を取得していて、米国の有名大学博士号取得者2人に英文作成をお願いするというぜいたくな布陣となりました）。

本書では、単語を4つのレベルに分類したほか、パート1に頻出する単語は、ほかのパートとは異質なため、独立させて収録しました。また、見出し語の中で、ビジネス関連の単語に **Biz** マークをつけ、英文中のビジネス単語や表現を太字で表記し、最後のChapterにそれぞれの意味をまとめるなど、さまざまな工夫を凝らしています。

本書が、TOEICテストでのスコアアップだけでなく、仕事で使える単語や英文を学びたい人たちのお役に立てることを願っております。

2011年8月

中村澄子

CONTENTS

はじめに	2
TOEIC® TESTの概要	5
本書の特長と使い方	6
音声について	8

Chapter 1

最初の関門550点 突破に必要な単語	9
--------------------------	---

Chapter 2

軌道に乗り始める700点 突破に必要な単語	69
-----------------------------	----

Chapter 3

高得点の仲間入り800点 突破に必要な単語	159
-----------------------------	-----

Chapter 4

TOEIC卒業の900点 突破に必要な単語	239
-----------------------------	-----

Chapter 5

パート1（写真描写問題）頻出単語	253
------------------------	-----

Chapter 6

ビジネスにも使える英語表現	269
---------------------	-----

COLUMN

① TOEICとビジネススキル	68
② 企業がTOEICに求めるもの	158
③ 企業のグローバル戦略と英語力	238

TOEIC® TESTの概要

TOEICはリスニング問題（パート1～4）とリーディング問題（パート5～7）で構成されています。パートごとに出题形式が異なり、出題される単語にも特徴があります。また最近では、ビジネス用語が増える傾向にあります。従って、頻出単語をしっかり押さえ、ビジネス関連の語彙に慣れておくことが、得点アップの秘訣です。

TOEICの出题形式と問題数

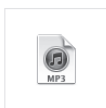
リスニング (45分間・100問)	パート1	写真描写問題	4つの短い説明文を聞き、最も的確に写真を描写しているものを選ぶ	10問
	パート2	応答問題	1つの質問または説明文とそれに対する3つの応答文を聞き、最も適切な応答文を選ぶ	30問
	パート3	会話問題	2人の会話を聞いた後、解答用紙に書かれている及び音声で流れる設問に対する適切な答えを選ぶ	30問
	パート4	説明文問題	説明文を聞いた後、解答用紙に書かれている及び音声で流れる設問に対する適切な答えを選ぶ	30問
リーディング (75分間・100問)	パート5	短文穴埋め問題	問題文の空欄に入る適切な単語を選ぶ	40問
	パート6	長文穴埋め問題	長文中の空欄に入る適切な単語を選ぶ	12問
	パート7	読解問題	メモや手紙、広告、スケジュール表など、さまざまな文書を読み、設問に対する答えを選ぶ	48問

音声について

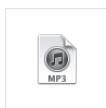
ネイティブスピーカーが本書の例文を音読した音声ファイル（MP3形式）を用意しました。リスニング対策、リピーティング練習、シャドーイング練習にご活用ください。ファイルは以下のサイトからダウンロードできます。

<http://www.sinkan.jp/tango1000/>

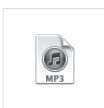
音声ファイルは全体版と分割版があります。全体版にはすべての例文がひとつのファイルに収録されています。電車の中でのリスニング練習や聞き流しに便利です。分割版のファイルは、原則として4ページ分の例文を1ファイルとして収録しています。たとえば、ファイル名の〔Chapter1_001-016〕は、Chapter1の1～16の例文が収録されていることを意味します。



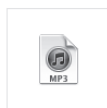
Chapter1_001-016



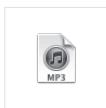
Chapter1_017-032



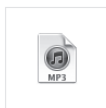
Chapter1_033-048



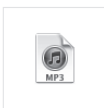
Chapter1_049-064



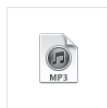
Chapter1_065-080



Chapter1_081-096



Chapter1_097-112



Chapter1_113-128

ダウンロードについて不明な点がございましたら、info@sinkan.jpまでお問い合わせください。なお、本サービスは、予告なく停止ないし中止される場合があります。ご了承ください。

執筆協力 佐川ケネス・アラン ブレンダー

編集協力 霜村和久

ナレーション 佐川ケネス

録音協力 財団法人 英語教育協議会

Chapter 1

最初の関門550点

550点を突破するために知っておきたい単語をまとめました。最初から難しい単語に取り組むことは、効果的な勉強法とは言えません。基本的な単語を確実に覚えていくことが、単語力アップの近道です。

001 **headquarters** 名 本社、本部 Biz L 234 R 567

The company moved its **headquarters** from New York to Dallas because most of its **branch** operations were in that part of the country.

その会社はニューヨークにあった本社を、同社のほとんどの支社がその地域にあるという理由でダラスに移しました。

【類】 branch office, subsidiary, affiliated company ㊦ branch office 「支社、支店」も一緒に覚える。

002 **improve** 動 改善する、向上させる、好転する L 234 R 567

We need to **improve** communication with the staff because many of our employees are hearing rumors that are untrue and harming the company.

当社の社員の多くが、実際とは異なったり、会社を傷つけたりするよううわさを耳にしているので、社員との意思疎通を改善する必要があります。

【派】 improvement 名 「改善、改善点」 【同】 enhance

003 **deadline** 名 締め切り (時間)、(最終) 期限 Biz L 234 R 567

The **sales manager** set the 25th of each month as the **deadline** for **submitting expense** reports.

営業部長は、経費報告書の提出期限を毎月25日に設定しました。

【類】 due date 「締切日」 ㊦パート5では「語彙問題」としても出題されている。

004 **propose** 動 提案する、申し出る Biz L 234 R 567

The **sales manager** **proposed** a new plan for **increasing sales** in the Asian market area.

営業部長は、アジア市場で売り上げを伸ばすための新しい計画を提案しました。

【派】 proposal 名 「提案 (書)」 【同】 offer, suggest ㊦パート5では名詞のproposalと共に「語彙問題」として出題されている。

005 **immediately** 副 すぐに、直ちに L 234 R 567

The customer needs the product **immediately**, so we are delivering it by courier so that the customer will have it by this afternoon.

その顧客が製品をすぐに必要としているので、今日の午後に届くように宅配便で送ります。

【派】 immediate 形 「即座の」 【同】 promptly, instantly, right away, at once ㊦パート5では「適切な意味の副詞を選ぶ問題」として出題されている。

006 **attend** 動 出席する、世話をする、仕える L 234 R 567

The chairman of the board will **attend** the meeting tomorrow because he wants to find out why the company is losing so much money.

会長は会社がこれほど多額の損失を出している理由を知りたいと思っているので、明日の会議に出席します。

【派】 attendance 名 「出席」、attendee 名 「出席者」 【同】 show up ㊦「attendは他動詞なので後ろには目的語である名詞が続く」というポイントを問う問題が時々パート5で出題される。

007 **identification** 名 身分証明、同一化 L 234 R 567

We have to wear **identification** badges when we enter the **product development** area of our company because there is great concern over security.

セキュリティを非常に懸念しているので、当社の製品開発部門に入るときには身分証明用のバッジを身に付けていなければなりません。

【派】 identify 動 「身元を確認する」、identical 形 「同一の」 ㊦身分証明書の提示を求められる場面が時々出る。

008 **hire** 動 雇う、借りる Biz L 234 R 567

We need to **hire** ten new employees because our business has expanded greatly in the past year, and we need more help.

ここ1年で事業が大幅に拡大し、より多くの人手が必要となったので、当社では新入社員を10人雇わなければなりません。

【反】 dismiss 「解雇する」 ㊦主にリスニングセクションで使われる。リーディングセクションではhireより多少フォーマルなemployやrecruitのほうが多く使われる。また、名詞「(新人) 従業員、採用者」も同じ形。